

8月末,八王子で 日加会議

両国関係の展開をテーマに

八月三十一日(受付開始午後一時)
オープニング・セッション

「日加修好五十周年を記念して」

〔挨拶〕

馬場伸也(日本カナダ学生会会長)

木村重義(アイセック(国際経済商学
学生協会)ジャパン会長)

ブルース・ランキン

(駐日カナダ大使)

奈良靖彦(前駐加日本大使)

ヒュー・キンリーサイド

(初代カナダ代理公使)

〔基調講演〕

牛場信彦(前対外経済問題担当大臣)

ジョン・セイウエル(ヨーク大学教授)

司会 小浪 充(東京外国語大学教授)

〔祝賀会〕(午後六時〜九時)

九月一日

〔セセッションI〕(午前九時三十分〜十二時三十分)

「カナダ史の特質を探る」

〔報告〕

ニューフランスと西部進展

竹中 豊(文化学院講師)

フランス系カナダ・ナシヨナリズムの現状

伊藤勝美(近畿大学助教授)

北大西洋国家カナダのアジア政策

大原祐子(東京大学助教授)

イギリス系カナダのナシヨナリズム

H・V・ネルス(ヨーク大学助教授)

〔討論〕

ジョン・セイウエル(ヨーク大学教授)

木村和男(秋田大学講師)

司会 富田虎男(立教大学教授)

〔セセッションII〕(午後一時三十分〜五時三十分)

「日加関係の展開」

〔報告〕

日加関係の回顧と展望

馬場伸也(津田塾大学教授)

カナダ宣教師活躍の時代

C・パウエルズ(トロント大学教授)

大戦間期の日加関係

小浪 充(東京外国語大学教授)

戦後の日加経済外交

F・ラングドン(ブリティッシュ・コロ
ンビア大学教授)

〔討論〕

大窪憲二(カナダ大使館員)

有働 亨(貿易研修センター専務理事)

本間長世(東京大学教授)

深町正勝(静岡教会牧師)

司会 阿部 斉(筑波大学教授)

〔セセッションIII〕(午後七時三十分〜九時)

「カナダ社会と文学」

J・ホッジンス(オタワ大学教授)

司会 西本晃二(東京大学助教授)

九月二日

〔セセッションIV〕(午前九時三十分〜十二時三十分)

「カナダ日本人移民の歴史と態様」

〔報告〕

カナダにおける日系人の歴史——米国
との比較において

飯野正子(津田塾大学講師)

移民の末裔と日本語

小山茂春(アメリカカ村郷土史家)

日系人社会の現状と将来

新保 満(ウォータールー大学助教授)

社会学的に見た移民の諸問題

古屋野正伍(東京都立大学教授)

〔討論〕

岡本民夫(熊本商科大学教授)

伊藤一男(日本移民史学会)

安江明夫(国立国会図書館)

司会 原口邦紘(外務省外交史料館)

〔セセッションV〕(午後一時三十分〜五時)

「国際経済と日加協力」

〔報告〕

日本の経済外交

布施道夫(日本経済新聞説副主幹)

カナダ通商政策の特徴

K・J・ヘイ(カールトン大学教授)

国際開発とカナダ

CIDA(カナダ国際開発庁)代表

日加の経済協力

大来佐武郎(日本経済研究センター会長)

〔討論〕

公文俊平(東京大学教授)

飯沢英昭(山形大学講師)

岩崎 力(T・イワサキ&アソシエーツ代表)

司会 大熊忠之(日本国際問題研究所)

〔クローキング・セッション〕(午後五時〜六時)

「日加関係の一層の発展をめざして」

〔挨拶〕

近藤晋(日加協会会長・日加会議名誉議長)

伊藤勝美(日本カナダ学会副会長)

小田 徹(アイセック・ジャパン代表)

カナダ人学生(アイセック・カナダ代表)

飯田宗一郎(大学セミナー・ハウス館長)

司会 竹中豊(日本カナダ学会事務局長)

九月三日(朝日新聞社講堂)

講演会と映画の夕べ(午後六時〜八時三十分)

「日加関係とカナダの多文化主義」

参加申込みおよび参加費などについて

の問合わせは、東京都小平市津田町一四

九一 津田塾大学国際関係学科内 日加

会議事務局、電話〇四二二一四一〜二四

四一内線六二(ただし月、火、木のみ)へ。

日加国交五十周年を記念して、日本カナダ学会(会長・馬場伸也津田塾大学教授)では八月三十一日から九月二日まで東京八王子の大学セミナー・ハウスで「日加会議」を開く。この会議には、日加両国から学者、研究者が多数参加し、基調講演のあと、「カナダ史の特質を探る」「日加関係の展開」「カナダ社会と文学」「カナダ日本人移民の歴史と態様」「国際経済と日加協力」の各テーマについて討議することになっている。同セミナー・ハウスでは、同じ期間、国際経済商学学生協会(アイセック)も「日加学生交換および学生会議」を開催する。

なお、九月三日には、午後六時から八時三十分まで、朝日新聞社講堂で「日加関係とカナダの多文化主義」をテーマに、講演と映画が予定されている。

日加会議のプログラムは次の通り。